

NOTICE サポセンからのお知らせ

● 市民活動を「学ぶ」時間  
90分でNPOの基礎を学ぶ NPOいろは塾

日時: 10月27日(火) 午後1時半～午後3時

講座の内容: 1. NPOについての基礎知識  
2. NPOはじめの一步  
3. サポセンガイドツアー

場所: 仙台市市民活動サポートセンター研修室5  
定員: 20名  
参加費: 無料  
申込み・問い合わせ: 仙台市市民活動サポートセンター  
TEL 022-212-3010 / FAX 022-268-4042

● サポセン図書コーナー  
新着図書のご案内

社会課題を知るきっかけになるもの、身近な地域課題解決のヒントになるもの、法人の運営に役立つ書籍が届きました。サポセン図書コーナーでは、図書の閲覧はもちろん、貸出も行っております。ぜひご利用ください。

● 図書を借りる ●  
サポセン1階窓口にて、図書カードを発行します。  
身分証明書をご持参ください。  
1人1回に2冊まで。貸出は2週間です。

● 活動力強化講座 NPOの資金調達  
市民活動団体の理事・事務局長さんのための「実践！事業戦略と資金調達」講座

日時: 10月31日(土) 午後1時半～午後3時半

講師: NPOマーケティング研究所代表 / NPOマーケティングで社会を変える!「草莽塾」代表 長浜洋二さん

場所: 仙台市市民活動サポートセンター 市民活動シアター  
内容: 「NPOのためのマーケティング講座」の著者で、NPOマーケティングの第一人者 長浜洋二さんの連続講座。持続可能な団体運営の方法を、ワークを通して学びましょう!それぞれの団体で抱えている「課題」や「解決策」を見出すきっかけにしてください。

定員: 30名(先着順)※団体運営に即反映できるよう、できるだけ1団体から2名以上の参加をお勧めします。

参加費: 無料

対象: 団体のステップアップをお考えの方、団体の事業戦略について学びたい方、団体の資金調達が課題だとお考えの方、団体の理事・事務局長など。

※9月26日(土)に開催した「NPOの事業戦略」の連続講座です。

第2回目「NPOの資金調達」のみの受講も可能です。

申込み・問い合わせ: 仙台市市民活動サポートセンター

TEL 022-212-3010 FAX 022-268-4042

Mail sendai@sapo-sen.jp

メールでお申込の方は、件名を「事業戦略と資金調達講座」として、団体名・参加者名・TEL・メールアドレス・団体の活動内容をお知らせください。

つながる つなげる サポセン

仙台市市民活動サポートセンターとは

様々な分野の市民活動団体やNPO、ボランティアなど、非営利で公益的な活動をしている人たちや、これから活動しようと考えている人たちの拠点施設です。

このようなご相談おまかせください。

- 市民活動の立ち上げ、法人格の取得、団体運営、組織運営などの相談
- 協働についての相談
- 復興支援活動、シニア活動・セカンドライフなどの相談

今月の休館日: 10月14日(水)・10月28日(水)

今月の表紙

「広瀬川に沈む夕日が大好きです」。花壇・大手町は、街中でありながら、杜の都仙台の豊かな自然を感じることができます。自分の住むまちの魅力を誇らしげに話す柳谷さんです。

● 情報ボランティア@仙台  
<https://kacco.kahoku.co.jp/author/volunteer16>

開館時間 月曜日～土曜日 9:00-22:00 日曜日・祝日 9:00-18:00 / 休館日 毎月第2・第4水曜日(祝日の場合は翌日木曜日) 年末年始

HP <http://www.sapo-sen.jp>  
Blog <http://blog.canpan.info/fukkou/>  
Twitter @sensapo

「ぱれっと」バックナンバーはホームページからダウンロードできます。

▶ ぱれっと読者アンケートにご協力をお願いします。サポセンホームページからアクセスいただくか、携帯電話等でQRコードを読み取ってご利用ください。



仙台市市民活動サポートセンターは、特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンターが仙台市の指定管理者として、管理運営を行っています。[指定管理期間2015年4月1日～2020年3月31日]

発行 仙台市市民活動サポートセンター  
〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3  
TEL 022-212-3010 FAX 022-268-4042  
地下鉄南北線「広瀬通駅」西5番出口すぐ

発行日 2015年10月1日  
編集 特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター  
デザイン PEACE Inc.  
編集人 菊地 竜生 太田 貴 菅野 祥子 葛西 淳子 松村 翔子

# ぱれっと 10

仙台市市民活動サポートセンター通信 ぱれっと 2015 No.194

「ぱれっと」には、サポセンにいろいろな人が集まり、それぞれの色(個性)が発揮され、新しい出会いや活動が生まれていく。そんな願いがこめられています。

今月のワクワクビト

若い力が  
町内会を元気に!

花壇・大手町町内会 役員

柳谷理紗

RISA YANAGIYA

「年配者が担う」「断れずに引き受ける」。そんな町内会役員のイメージが変わるかもしれません。柳谷理紗さん(30)は、町内会の若き役員。仕事の合間、地元行事のピーアールなどに若い感性を発揮しています。

接点は10年前。町内の一角にあった「まちなか農園藤坂」でした。活動に参加するうちに知り合いが増え、気付けば地域への愛着と安心感が増していました。

5年前に太白区から移り住み、町内会役員に。「若い人を巻き込みたい町内会と、人との出会いを楽しみながら自分の可能性を試したい若者は、実は相思相愛。大事なのは互いがつながるきっかけです」。柳谷さんを含め20～30代の役員は現在4人。音響が得意な人は地域のイベントチラシに持ち味を生かしています。

町内会は関わりの門戸をさらに開くこと、若者は自己実現のチャンスを地域に見つけること。世代を超えたつながりに、地域を豊かに耕すヒントがありそうです。

取材・文: 三浦紗樹(山形大学3年)  
館岡明里(東北大学3年)

特集

地域資源を掘り起こせ

女子目線でまちを切り撮る

カメラ女子ピクニック隊



花壇・大手町町内会(仙台市青葉区)

広瀬川の左岸、評定河原野球場の西側に広がる古くからの市街地で、世帯数は約850。町内会役員22人のうち4人が20～30代の若手です。役員の高齢化と若手の担い手不足に悩む町内会が多い中、市内外から注目を集めています。柳谷さんは「町内の先輩たちにはすごい人がいっぱいいて、勉強になることもたくさんある」とアピール。若い世代が町内会活動に加わることで、自分の成長にもつなげてほしいと提案しています。



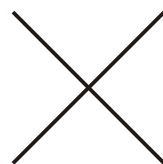


# 特集 地域資源を掘り起こせ 女子目線でまちを切り撮る カメラ女子ピクニック隊

仙台市地下鉄東西線の開業が2015年12月6日に迫り、多彩な関連イベントが開催され市民の期待感が高まっています。東西線開業で変化する仙台のまちの様子や沿線の魅力を女子目線で発掘し、発信するカメラ女子ピクニック隊(以下、ピクニック隊)を紹介します。



カメラ女子ピクニック隊  
隊長  
いけうち えみ  
**池内 絵美** さん



株式会社ニコン イメージングジャパン  
プラザ総括課 ニコンプラザ仙台  
かとう れいこ  
**加藤 玲子** さん



## 女子目線で仙台のまちを元気にする

カメラを持った女子が集ってピクニックをするように、まちの面白さを見つけ写真を撮るから「カメラ女子ピクニック隊」。仙台市が東西線沿線を市民の力で盛り上げようと呼びかけた、東西線まちづくり市民応援部の部活動の1つとして、2013年に結成しました。これまで、まちづくりを目的とした市民主体の部活動を資金面でバックアップする支援金制度を活用し、活動を継続してきました。

ピクニック隊は、薬師堂駅編、青葉通一番町駅編、むにゃむにゃ通り商店街・連坊駅&宮城野通駅編、仙台駅・仙台朝市編と開業駅近辺4ヶ所での撮影会を行い、地域資源を発掘する活動を重ねてきました。活動の魅力はなんといっても気軽に楽しいこと。毎回20人程度の市民が参加し、ピクニック気分で行う撮影会は「フィルターを通してまちを見ると、新鮮で思わぬ発見ができる」と好評です。

隊長を務める池内絵美さんは、もうひとつの魅力を「今のまちづくりに足りない柔軟な女子の目線で、遊び心を大切に楽しめることです」と話します。

## 写真の力でまちの魅力を発信する

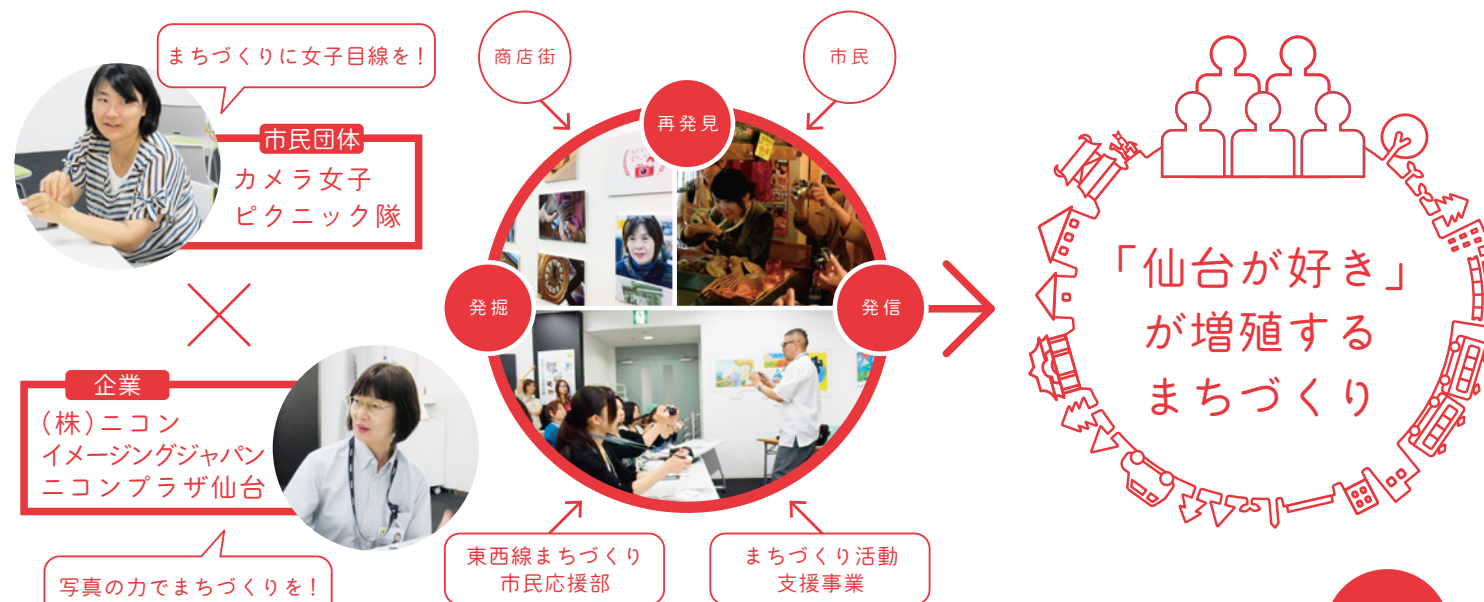
ピクニック隊の活動に共鳴しバックアップしているのが、(株)ニコンイメージングジャパンです。東日本大震災からの復興支援拠点として、2012年仙台に、ニコンプラザ仙台をオープン。被災地の文化・芸術・その他の情報発信などに使用できるコミュニティスペースがあり、写真の展示をはじめ、セミナーやワークショップの開催など、多目的に利用されています。

ニコンプラザ仙台がピクニック隊へ行く協力は、取材のための最新型カメラの貸し出し、撮影に関する講師の派遣とレクチャー・講評、そして作品発表の場の提供です。ニコンプラザ仙台の加藤玲子さんは「ピクニック隊に関わって初めて、市民活動をしている方々とつながり、活動への理解も深まりました」と、市民と企業の距離感の変化を話します。

## まちの宝を発掘します

活動は2年目となり、ピクニック隊の活動を知る人が増え、取材協力依頼も入るようになりました。撮影会をきっかけに、杜の都信用金庫本店やむにゃむにゃ商店街、仙台朝市内で展示を行う

## 図解 カメラ片手にまち歩き レンズの向こうに見える仙台



■カメラ女子ピクニック隊 HP <http://cameragirl-picnic.xy>  
 ■株式会社ニコン イメージングジャパン ニコンプラザ仙台  
 〒980-6129 仙台市青葉区中央1-3-1AER(アエル)ビル29階  
 TEL 022-715-1490 FAX 022-715-1491

カメラ女子ピクニック隊「卸町&ふれあい市編」  
 日時:10月17日(土) 場所:地下鉄東西線卸町駅周辺  
 定員:20名 参加費:1000円 持ち物:MicroSDカード  
 詳しい開催内容は、カメラ女子ピクニック隊facebookにて随時告知。お見逃しなく!  
<https://ja-jp.facebook.com/camerapicnic>

など、活動の枝葉が広がっています。

10月には卸町駅&ふれあい市編を開催します。そして、地下鉄東西線が開業後の2月には、荒井駅編を予定しています。目下の目標は、東西線全駅での撮影会です。「今後は東西線沿線に留まらず、自由に楽しみながら発信する人を増やし、その活動を支える場を作り続けたい」と池内さんは団体の今後を見据えます。

「カメラを持ってまちを歩くと、普段は見えない風景が見えてくる」と加藤さんは写真の力を語ります。ピクニック隊に参加することで自分のまちを好きになる人が増えていきます。「新しく変化をとげる仙台を、女性目線も入れながら、誰もが楽しめるまちだということを伝えたい」と池内さんは意気込みます。ピクニック隊は、ニコンプラザ仙台や様々な人とのつながりをつくりながら、まちを女子目線で盛り上げていきます。(取材・文 小野真璃子)

## ここチェック 12月6日開業! 東西線13駅周辺の「今」を発信! 定点カメラ特派員活動中!

仙台市地下鉄東西線工事の進捗状況や沿線の日常生活の移り変わりを、定点カメラで撮影しているのが東西線まちづくり市民応援部「定点カメラ特派員」の方々です。月1~2回程度、決まった場所から同じアングルで撮影した画像をホームページで公開しています。

■東西線まちづくり市民応援部とは  
地下鉄東西線の開業に向けて東西線沿線のまちを盛り上げようと、個人や団体が集まり2013年6月に結成。個人や団体の部員同士が連携し、様々な部活動を行っています。詳しくはホームページをご覧ください。

●問い合わせ先 東西線まちづくり市民応援部 事務局  
〒980-0022 仙台市青葉区五橋1-1-58 ダイアパレス仙台中央516号  
TEL&FAX 022-796-3203 HP <https://www.ouenbu.jp>

## お役立ち本 ジミ都市 仙台の本

転勤族の人は仙台に来たばかりの頃、「特徴のない地味都市」「ヨソ者に素っ気なく、冷たい」という印象を持ちやすい。しかし、次の勤務地へ去る頃には「仙台を離れたくない」と一変する。この「仙台マジック」を著者は独自の視点で分析する。東日本大震災から4年、変化の真っ只中にある仙台で何かはじめたいと思う人に、街をいつもとは違った視点で見つめるきっかけを与えてくれる一冊です。



## お役立ち本 NPOいろは塾には続編があった?!

NPOって何だろう?という皆さんへ向けてサポセンが開催している「NPOいろは塾」は、NPOの基礎=いろはの「い」を学べる講座です。その後、受講者限定で開催されているのが「続・NPOいろは塾」。内容は、一歩進んで、NPOの立ち上げ方や参加の仕方。実際の行動へ向けた一歩を後押しする講座です。興味のある方は、まずは「NPOいろは塾」から受講してください。



▲活動を始めた方に、より具体的な内容が人気です。

## お役立ち本 サポセン3階 「相談・つながるサロン」をご活用ください。

自分たちの暮らすまちや社会をもっと住みよくなるために、自分のできることや好きなことを活かしたいと思ったことはありませんか。仙台には、同じ思いを持った仲間と一緒に団体を立ち上げ、復興支援や子育て支援、地域福祉の実現など様々な分野で活動している方がたくさんいます。団体を立ち上げると聞くと、少し難しい気がしますが、始まりは市民の一步からです。サポセン3階の「相談・つながるサロン」では、皆さんに寄り添いながら、思いを実現するサポートをしています。市民活動団体や個人の方から多く寄せられるのは、広報や助成金獲得に関する相談です。様々な疑問にお答えするハンドブック「市民活動の始め方・続け方」も、サポセン3階で配布しています。お気軽にお立ち寄りください。



▲平日・土曜日は10時~20時、日曜日は10時~17時まで相談を受けています。